

聖稜リハビリテーション病院 2025年に向けた具体的対応方針（平成31年1月）

I 現状と課題

1 病院の現状

・許可病床数、稼働病床数 回復期リハ125床（療養）

・診療科目 リハビリテーション科

・診療実績 届出入院基本料、回復期リハビリテーション入院料1（3病棟・125床）

平均在院日数、77日（脳90.2日 運動器63.9日 廃用65日）

病床稼働率、91% 入院者 月43人 退院者 月47人

FIM（実績指数）45.7（回復期リハビリテーション入院料1の基準値37）

・医師数 7.8人、看護職員数 76人

PT57人 OT34人 ST6人（訪問リハビリ職員7名を含め 計97名）

・病院の特徴（担う疾患の分野等）

入院患者の疾患別分類（平成30年 1月～12月）

	延べ人	月平均
脳血管疾患	221	18.4
運動器疾患（骨折）	304	25.3
（運動疾患のうち緊急圧迫骨折）	（37）	（3）
廃用	20	1.6

入院・外来状況（平成30年 1月～12月）

	延べ人	月平均
入院者	545	45.4
一般外来受診者	6,464	538.6
乳幼児 外来受診者	420	35
重度心身障害児・者 外来受診者	972	81

・担う疾患の分野

主に、回復期リハビリテーション対象疾患である脳血管疾患・運動器疾患（骨折等）廃用等。また回復期リハビリテーション以外の長期化した運動器不安定症・廃用症候群の患者等。更に、重度心身障害児・者も外来にて対応している。

病院の特徴

◇リハビリを必要とする患者（回復期リハビリテーション対象者・以外の患者）に、実績効果のあるリハビリを提供する。（入院・外来・訪問リハ）

◇主に、県立こども病院より紹介される小児・乳児のリハビリも予約にて対応している。

2 病院の課題

当院はリハビリテーション専門病院（標榜もリハ科のみ）である為、医療依存度の高い患者の受入は困難な状況となっている。また立地条件も悪く山間地にある為、交通のアクセスも非常に不便となっている。

◇病床稼働率。

F I M（実績数）が入院料の評価体系で上り病床回転率がアップした。
これに伴い稼働率が低下し一割程度の空床状況となっている。

◇急性期病院・開業医からの医療・社会的・経済的等の情報の共有。

◇主治医・居宅支援事業所との連携による、生活支援のリハビリテーションニーズの対応

◇在宅につなぐ、リレーファイルの周知と活用。

リレーファイルとは・・・（家族等に介助法や生活上の留意点を解りやすくまとめたファイル）

◇職員（セラピスト・患者支援相談員等）のキャリアアップを目指した教育体制。

◇患者1人当たりのリハビリスペース。

◇建物の老朽化。

II 今後の方針

1 地域において今後担うべき役割

◆疾患別対応

当院は地域の方々の役に立つリハビリ専門病院とし、今後発展していく事を目指します。
リハビリテーションの対象疾患として、以下の3疾患を主と考えている。

- 1 回復期リハビリテーション対象患者に、適切なリハビリを行う。
- 2 運動器不安定症の患者や廃用症候群の方々に適切なリハビリを行う。
- 3 救急の圧迫骨折のリハビリを適切に行う。

◆連携 【急性期病院との連携】

- 1 急性期病院からの受入は、迅速な対応とする。
- 2 訪問・問い合わせ等により、必要な情報の収集を受ける。

【開業医との連携】

- 1 開業医に、当院の受入対応が出来る疾患やリハビリの方法をお知らせする。

◆退院時の連携【地域】

1 退院支援の充実。

退院支援に関する窓口を設置する事により、居宅支援事業所との連携をスムーズにする。

◆急性期病院との対応

1 医療内容の充実のための教育・医療安全・感染対策等における教育連携を深めていく。

◆予防事業

1 予防事業として口腔ケア・介護予防啓発事業に携われる中、リハビリ資源を活用したより有効な啓発活動を地域に提供する。

◆その他

1 各種施設や医療機関連携の充実に貢献したい。

2 4機能ごとの病床のあり方

(1) 今後の方針（病床機能報告から転記）

	現在 (平成30年度病床機能報告)		将来 (2025年度)
高度急性期		→	
急性期			
回復期	1 2 5		1 2 5
慢性期			
(合計)			

(2) 今後持つべき病床機能等（病床機能の転換を検討している場合に記載）

(3) 具体的な方針及び整備計画（病棟機能の変更がある場合）

(4) 年次スケジュール（病棟機能の変更がある場合）

3 診療科の見直し（見直しを検討している場合に記載）

(1) 今後の方針

	現在 (本方針の策定時点)		将来 (2025年度)
維持		→	
新設		→	
廃止		→	
変更・統合		→	

(2) 具体的な方針及び計画